



大阪医学統計学セミナー 第69回

Osaka Biostatistics Seminar

9月22日 (金)
16:00~18:00



OSAKA UNIVERSITY

場所：
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室
オンライン開催

参加ご希望の方は、前日までに下記
問い合わせ先にメールにてお申込み
ください。

「COVID-19流行下における 自殺者数の変動評価とその統計モデル」

講演者：安齋 達彦（東京医科歯科大学）

概要：

新型コロナウイルス感染症流行期間を通じて、日本では自殺者数の増加が懸念されてきた。一般に感染症の生命・健康への影響を測る指標として、全死因を対象に、感染症が流行していない状況で想定される死亡数の予測と実際の差である超過死亡が用いられることが多い。しかし社会的な変化による自殺への影響を解釈・考察するためには死因を限定した分析、そのためのモデル検討が必要であり、さらに自殺者数の変動に関連する要因を検討するための方法論も重要である。本発表では自殺者の超過死亡評価、要因別変動状況、社会動向としての人流との関連分析を通じて、提案した統計モデルとそれらの解釈について議論したい。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301